



かけはし

公益財団法人 豊島修練会

事務局：成美教育文化会館（内）

TEL: 042-471-6600 FAX: 042-471-6600

HP「成美教育文化会館」で検索！

平成28年12月(第9号)

小学校でプログラミング教育

今月は、少し理屈っぽくなりますが、お許しいただき、最後までお付き合いをお願いします。今月の中ごろ、「中央教育審議会の答申」が出て、2020年から2030年までの小・中・高校で、どのような教育をするかが公表されます。



今回は、小・中学校では大きな変更はなさそうです。

(各新聞・テレビで報道されると思いますので、詳しくはそちらを見聞きしてください)

大きくは、1958年（昭和33年）以来の小・中学校の「道徳の時間」が特別な教科「道徳科」になります。内容はそう大きくは変わりませんが、いじめなどについてもっと心に響く指導をすることになり、「考える道徳の学習」「身近な問題をみんなで話し合っ解決する問題解決的な学習」「実際の体験を通しての学習」が行われるようになるそうです。ただし、道徳の評価は、人格にかかわることになるので、54321やABCなど数値的な評価はせず、良い点や進歩した事などを文章で記述することになります。

また、小学校の5・6年生で行われていた「外国語活動（主として英語活動）」（週1時間）が、3・4年生で行われるようになります。その代り、5・6年生は、話す・聞く学習を中心とした「英語科」（週2時間）の授業が新しく始まります。日本語を十分身に付けるとともに、英語で話すことができるようにして、グローバル化（国際化）に応じた人間を育てることになります。

さらに、小学校では、プログラミング教育が必修となります。プログラミング教育は「プログラミング的思考」、つまり、「自分の思い通りに動いてもらうためには、どのような動きの組み合わせが必要か、1つ1つの動きにどう合わせたらいいか、記号の組み合わせをどのようにしていけば、期待していたような動きをするか、ということ論理的に考えていく力」を育てることをねらっています。小学校では、身近な生活でコンピュータが使われていて、様々な問題を解決するためにプログラミングの手順があることを、体験的に気づか



せることが目的になっています。そして中学校の技術・家庭や高校の情報科の学習に発展していきます。人工知能（AI）を搭載したロボットに負けないで、使いこなしていける人間を育てることが必要なのです。

★[成美教育文化会館]（せいびきょういくぶんかかいかん）で検索すると、「かけはし」のほか「メッセージ」「Q&A」「ほん本ブック」をはじめ「一宇荘」「至楽荘」「会館の会場貸出」など様々な情報が閲覧できます。ご利用ください。

活動紹介!

ふれいゆーど

このサークルでは、日本の唱歌や世界の愛唱歌、時にはオペラの歌などを歌っています。一番の特色は、7口の声楽家と7口のピアニスト、常に二人の指導の下に行われるということです。活動の中で、必ず、7口の歌唱を聴くことができるのも、この「ふれいゆーど」ならではです。

この会館での活動は、5年程で、現在、20名近くの方が、日曜日の午後の一時を楽しんでいらっしゃいます。いつでもどうぞ、ということです。



12月の催しから

○3日(土)18時～



Christmas
Concert Vol.3

○4日(日)第1部11時・第2部14時
クリスマス・ライアー
コンサート



○17日(土)10時～
パピヨン

バレエ発表会

○18日(日)10時～
ヤマハピアノ/発表会



○23日(金)15時～
カンタービレピアノ/発表会



○24日(土)14時～
岡本樹憧

クリスマス芙礼愛コンサート

※各催しの参加費等は会館まで
お尋ねください。

会館事務室から

荘に掲げられた額と周辺の様子



